

タイトル	みんなでリスクアセスメント ～アセスメント徹底演習～	番号	231	時間	24分
内容	ロール作業現場をカメラで実写した画像を用い、リスクアセスメントの各手順をみんなで演習しながら、そのプロセスの節目ごとに専門家が解説する。リスクアセスメントに参加する各層の方々にとって進め方の理解を深める絶好の研修ビデオ				
タイトル	安全衛生基礎シリーズ	番号	232	時間	24分
内容	「おしつけ」ではなくコミカルな表現から、安全を自分の問題として気づいてもらうことを狙いにした作品。各8分という短い時間で3人の登場人物が織りなす寸劇。				
タイトル	リフレッシュ 安全衛生委員会 ～機能する安全衛生委員会を目指して～	番号	241	時間	22分
内容	一つの重大災害を契機に、安全衛生委員会の議長とスタッフ両者が委員会の機能を高めていく経緯を紹介。委員会運営の在り方について問題点をさぐるとともに、その解決策のノウハウを分かりやすく、ドラマ仕立てで解説。				
タイトル	新入社員の安全と健康	番号	242	時間	22分
内容	新入社員向けの教材です。職場生活の心構えのほか安全のルール、ミーティング、危険予知、保護具、整理整頓など安全衛生の基本を分かりやすく解説。「新入者安全衛生テキスト」（中災防発行）の内容に準拠し、安全と健康の大切さに気づいてもらえるよう制作。製造業だけでなく各企業の新入社員が対象。				
タイトル	自律的な化学物質管理の進め方！ 化学物質管理者：職務のあらまし	番号	071	時間	23分
内容	令和4年5月に労働安全衛生規則が改正され、新たな化学物質規制の体系が示されました。その新体系では、『リスクアセスメントの実施』と『その結果に基づく措置』が求められることとなり、業種や規模にかかわらず化学物質を製造、取り扱う全ての事業場に対して『化学物質管理者の選任』が義務付けられました。『化学物質管理者』の職務と役割について紹介していきます。				
タイトル	化学物質のリスクアセスメント CREATE-SIMPLE (ver.3.0) を使ってみよう	番号	072	時間	55分
内容	令和4年の労働安全衛生法関係法令の改正により、これまでの「化学物質ごとの個別具体的な規制」から「リスクに基づく自律的な管理」に変わりました。 これは、自らリスクを見積もり、その低減を考え、実行して、化学物質による労働災害を防止していくリスクに基づいた取り組みであり、全ての危険性・有害性のある化学物質に対応できる。 リスクアセスメントについては、いま注目されている手法として、「CREATE-SIMPLE法」があります。これは国が開発した手法でEXCELファイル（CREATE-SIMPLE.xlsm）を用いて、PC上で化学物質のリスクを定量的に判定し、さらに、リスク低減の検討も可能にしたものです。 「CREATE-SIMPLE法」について、評価プロセスと操作方法を例題を交え解説したわかりやすい内容となっており、ver3.0に対応しています。				
タイトル	非定常作業のリスク対策	番号	073	時間	15分
内容	災害が最も多い非定常作業を取り上げ、「作業手順書が決められていない」という非定常作業についての作業手順書の作り方について解説するほか、チョコ停などのトラブルを例に、電源の停止、作業前の危険予知、想定外の異常処理など実践的な対処の進め方について紹介します				
タイトル	新・アーク溶接作業と安全	番号	074	時間	20分
内容	アーク溶接作業で生じる「溶接ヒューム」は、健康被害を及ぼす恐れがあることが明らかになったため、特定化学物質障害予防規則(特化則)の特定化学物質(管理第2類物質)と位置づけられ、新たに規制がかかることになりました。（令和3年4月1日から施行・適用） 「アーク溶接についての基礎知識」「各種の溶接法の基本的なテクニック」「作業における災害防止のための安全のポイント」などの解説に加え、特化則適用によりアーク溶接作業に新たに加わる具体的規制内容とそれを踏まえた正しいアーク溶接作業の進め方を紹介していきます。				

タイトル	転倒災害はこうして防ぐ ～転ばぬ先の安全の知恵～	番号	075	時間	17分
内容	職場環境の問題点や加齢による身体機能の変化などに加えて、人間はなぜ転ぶのか、その転倒のメカニズムを実写とCGを使って検証。さらに、転倒の予防対策として、すべり防止やつまづき防止等について分かりやすく解説。				
タイトル	熱中症は必ず防げる ～管理と機器・保護具を上手に活用～	番号	076	時間	26分
内容	本映像では、作業計画・環境管理・保護具の活用など、職場での熱中症予防の基本を解説。さらに、WBGT値に基づく最新対策や水分・塩分補給のポイント、冷却機器や作業服の正しい使い方も紹介。2025年6月から義務化された熱中症対策の「7つの実施ポイント」にも対応し、現場で実践できる内容を収録しています。				
タイトル	誰もが危険 熱中症の新常識	番号	077	時間	30分
内容	本映像では、従来の最高気温による判断では見落とされがちな危険に着目し、WBGT値（暑さ指数）を用いた最新の熱中症予防法や発生要因をわかりやすく解説しています。さらに、2025年6月から義務化された熱中症対策に対応し、事業者が押さえるべき「7つの実施ポイント」も収録。法令遵守と現場での安全管理に直結する、実践的な映像教材です。				
タイトル	新・フォークリフト作業と安全	番号	078	時間	28分
内容	荷役運搬作業で欠かせないのがフォークリフトです。荷役運搬業以外でも様々な業種・作業で多く使用されていますが、災害も後を絶ちません。原因は、無理な走行や間違った荷役操作を行っていることです。このビデオでは、フォークリフト作業を正しく安全に行うための基礎知識と点検・走行・荷役作業などでの基本操作、やってはいけない走行・操作等安全のポイントをわかりやすく解説します。				
タイトル	リーチ型フォークリフトの安全作業～点検及び作業手順・災害事例～	番号	079	時間	30分
内容	フォークリフトは多くの業種で荷役作業に不可欠な機械ですが、その使用には常に安全確認が求められます。労働災害を防ぐため、フォークリフトの構造や特性を十分に理解し、正しい操作と安全な作業方法を守ることが最も重要です。リーチ型フォークリフトは、狭い場所での作業に適したコンパクトな構造が特徴です。本ビデオではリーチ型フォークリフトに焦点をあて、作業開始前点検・基本走行・基本荷役操作・作業終了後の措置の基本を学ぶとともに、リーチ型フォーク特有の災害事例を交え、安全作業のポイントを解説します。				
タイトル	ストップ! はさまれ・巻き込まれ災害～こんな不安全行動をなくせ～	番号	080	時間	19分
内容	不安全行動をなくして在来型繰り返し災害を防ごう！ 「はさまれ・巻き込まれ災害」の要因の一つ不安全行動による災害事例の原因と対策および正しい作業を紹介します。				
タイトル	保護具の選び方 ～呼吸用保護具・化学防護手袋～	番号	081	時間	30分
内容	令和6年4月1日施行の改正労働安全衛生規則では、リスクアセスメント対象の化学物質を扱う事業場で、化学物質管理者がリスクアセスメントを管理し、その結果として保護具を使用させる場合には保護具着用管理責任者の選任が義務づけられました。本DVDは、呼吸用保護具と化学防護手袋等の選定・使用・保守管理の基本を体系的に学べるよう、図や事例を交えながらわかりやすく解説した実務入門教材です。法令や通達のポイントと、日常の点検・教育にすぐ生かせる具体的な留意事項をコンパクトに整理しており、社内教育や新任担当者の基礎研修にもご活用いただけます。				